品質良好さその版信の點に於 て大歓迎を受け、隣邦ソ聯及 び、園和品を美事に膨倒して ある。向日孫有力商工機種で は日孫祥博プロックの親角か は日孫祥博プロックの親角か 他外國品をノ ツクアウト が一に向つた

法長官カミングス氏は念よこ 関の裏面に於ける腐敗魔器を 関の裏面に於ける腐敗魔器を

司法當局で起訴

米國財界互頭

脱稅事件

近年各國の輸入防止主義さ聞

4 鄉軍發會式 ンナユリー

(マンチュリー図語) 関党の の、常雄に於ても去る二月十 一日ハイラル在郷軍人會發音 式単行に刺殺され、答々在郷 軍人會設立に奔走中であつた が、念ょこの程具体化し三月 十日の陸軍配念日を下し發音 式を挙行することになった 

は十日横濱登野船北洋丸でペー不穏分子はこれで全滅した即海陽定次郎、鹽野政夫爾氏 十六名は悉く検導され間局ののため退ばれた東京市小學校 を営してるた中國共産黨員二 中京國通」選く南米に鰲鬪 (スルビン発園通) スルビン **電業局に** 

迷び商狀を呈してるたが、 物に對する標形賦課等の惡材 物に對する標形賦課等の惡材 料を入れて特産市場は依然氣

時月始めに於ける英國の平價

きして住日されてのち

關、鹽野兩間等

三月中旬特產物

各地出廻狀况

の奇禍

任務を帯びて向つたものの切りので思るものでして各方面からであるものでして各方面から注目されてある。 「金澤國通」この程金母資料 た二質七十八個ミいふ石を苦 なく取出して刀主界をファ もなく取出して刀主界をファ

千キロ(八日現在)に達し各郷治活潑さなつた。從つて京観

ひ大豆は場は反撥し背動きは地方側の豆粕の常用増加に伸 旬中に於ける観安を眺め又内

ハンリン氏の

モスクワ行き

石油問題交渉のため

日五千五百キャの鎌地で相場の報告に基く本旬持込みは一

南北鮮に於ける石油市均取間 関在演出先官恵及び石油業者 以及びヘルビンに集合し関北

一個。其の他より十七個。合計出るはく験段から二百六十 即死。高岡蔵 電傷 管原・即死。 中を避けんさして顧養。即死 一名は生命信篤である。 向 今 で判明せる死傷差弁の値し 中 で 関明せる死傷差弁の値し 「學天國婦」本日午前十時。 大養漢洲國中央訓練所に於て大養漢洲國中央訓練所に於て大養漢洲國中央訓練所に於て大養漢洲國中自力。 東世名 1 ラマタ五 番の乃先 東 世名 1 ラマタ五 番の乃先

例一の難には、触がともつてゐ にか、好きな誠でも、質つてお言

**三路大小連捕** 

えので

は、しばらく等つたが、結解、実は、しばらく等つたが、結解、実が動物ることになつた。
それは、せめて能費の足しにも

「配名だつて、なんだつて、概ふものですか。 あんたは、 腹に取つ

「殿者だって、なんだって、

英美子は苦寒した。そして取し

「いろくな世話になって、そのと、表に寸志と書いて、裏に小さと書いて、裏に小さと書いて、裏に小さ

一傾向 を辿ってる

治安維持會

存績の决定に

十三日中央委員會開催

明石油採掘櫃季度を沙の電大 りオストラク領事館開設準備 (東京映通)大日本紡績の上 シオストラク領事館開設準備 (東京映通)大日本紡績の上

を積載して

英汽船横濱へ

の分散配置き

自長、馴委員長葆民歌の次長 ころあつた、常日は西尾領委 であるさ

於ける治安確保のため間原軍昨年度の夏期高級繁治期に

さなりその旨名編係機構に向

を荒した

キューバ糖

治安を機能して居た中國共産治安を機能して居た中國共産治の主婦による。 (テ・ハン島地) 去る一月件七日小馬子桃園に於せる 関係を至于、王占元の弟王洛大(三)〇)をるしの之に間様のあるここを探知、奏蔵は苦島に於て王を逮捕し当下殿直島に於て王を逮捕し当下殿直 歌してしまふのは、いかにも残 動しい女性を、さういつた嬢部 のはえいが、彼女の娘き、もばえい でならない――と、他一は、 のであった。

十二日衆議 (中二日衆議) 福田半条服養社 (中二日衆議) 福田半条服養社 神出生系統制案 かけんは、お眠らせんに吹いて、 あった。とのは、お眠らせんに吹いて、 ち忘れちせいけないよう

(コロン 「パナマ」十日健園通」英國汽船リデンパック教はサンチャプ「キューパ」(40 情報へ輸出されるキューパーの大千八百二十五順を積載して大千八百二十五順を積載して、大千八百二十五順を通過した、 かくキューが勝が日本に輸出 されるのは初めでの事でありまれるのは初めでの事であり

を強で

お風に、動きないな顔を慌み合つ

い、現在の場遇に、自分自身の試しの情にまで浴しなければならな

と題ふ、女将の好意であること

しかし伸一は、かうして、他人

かつてるた。

いからしま ちゃんのとと、如して割れやしな 女得はやがて、跳れの検視をす

って、冷戦の出ない前に、除って

起してるる、その最初の位 土地上級

や歌十脚かきでもつた。 が概載でもりの、どんようとして を動の人職とは、様に依つて ケテハル整線には、様に依つて ケテルルを動とは、様に依つて であった。

氏及び同時軍長官ニュートン

ころによればニューョーク

その中に、日本の政官も見受けるせてゐた。 「一をしてすぐに、千原中間

かながらいつた。説しさうな似女 つきり、あなた方と、お食ひ 「けか、お別れしたら、もう是れっかしく思はせた。

日出可電二三八七卷原滿吐及 利 即

期限を前に

舊大洋票漸次影を没す

六月の通用

すぐに知らせてください。 茂のんだ。東京へ来たら、僕の風へ てんなことは、ありません てゐたかつた。

無職者であった。彼女は、暫らく 紀2を取り出すと、無理からこれ を改建の手に握らせた。

「サンの少しばかりだけれど、

つれて、二人でキット者ひに

新京水廣告計 假事語明編編以太領內實話三 民事語明編編以太領內實話三

眼鏡の御用は 料理ミス新京

##誌販賣開始 ##誌販賣開始 ##誌販賣開始 ##誌販賣開始 ##記載 ##記述 ##記述

十四 無限 上杉子作社員/氏名 上杉子作社員/氏名

第二郎 图画市東雲町三十 第二郎 图画市東雲町三十 日本二百四 有限 上杉子 五百圆 有员 大日 が初 設立ノ日ョッ 有限 大日か稻

新戸古野町銀藤街

(荒川芳三郎書) 皮 雄 吉 を行っ

サラと英学でを見た。 ちゃうど、(株) の振鯛を見入っ てゐた英美子の誤観と、ぶつかつ た。」女は、(株) さうにして、優 た。」女は、(株) さうにして、優 二人のそばで、実然さらいぶ覧

子供 ゆりたし血統正生

女中 世識より卅歳まで 御希望の方は氷髪町は都

は海日館で『経三八〇二番記に、屋護の底にお世話

在 行 一回金三十個十 行 一回金三十個 一門 一回金一両五十個

中イシ 新京和一條十二

回樂內

◎商業登記

所 新京賀一條班十

あつた。彼がも、代しい中を、わ

日• 位•

西文

タイプライター音

た、美美子は巡へた。 とかし、平常は大好な女將だが しかし、平常は大好な女將だが では、なぜか邪魔な人に 見送りに來たのであった。 しろってし

うしばらく他一と二人きりで話し て、別既に儲すことはないのであ けれど、出来ることなら、

だ粉は、そんなことは、一向に

金融級 田賦, 月賦

道 村岡翠壽 村岡翠壽園

一社員/氏名住所川資/種類一代喪社員/氏名 河野後近一代喪社員/氏名 河野後近一日 助 食料島/販費

立時期 設立ノ日ヨリナ 京日本情報七十八番地ノ 入船町四丁月十三番地千四 有限 熊谷浩昇

本店 彩京出二條通五十番 一本店 彩京出二條通五十番 一本店 彩京出二條通五十番 一本店 彩京出二條通五十番 九日 昭和九年二月 昭和九年二月 昭和 条額/販費 防

和事 文月 **務**用品 刋 房 誌

難 盗 部車轉自 てめ初本日は器取卷紐 股下 告 作 分 燥 直 品

〇目轉車有物語目由開發 春取器(販賣人へ特別有利曼) 育品報事特約店募集

取器 

一合計價二付排込モタル金額を額 新京日本新國信留事館

維斯京八島通三十 

金七萬七十六百 込ミタル金額

はラ代表スペキ取締役 を小群任も同日を記し で、は田積級、佐藤精一 で、は田積級、佐藤精一

古林省坡河南

更スを持う国ス方法ヲデ 

本 店 新京東二條通九番 奇 號 台資會社灣家商店 

本店ラ左ノ地二移轉

及新京日日新聞二

おいている。 日本橋通・十八巻地) 「日本橋通・十八巻地) 「日本橋通・十八巻地) 「日本橋通・一十八巻地) 「日本橋通・一十四、 「日本橋通・一十八巻地)」 「日本橋通・一十八巻地) 「日本橋通・一十八巻地) 「日本橋通・十八巻地)

黎太儿 吉林希埠地新爾門 第太儿 吉林希埠地新爾門 二千五百圓 有限 范州 五十五百圓 有限 简并

卸 元

## 議會空氣强硬で 通商擁護法案樂觀を許さず

さ合せて四十七件さなる際で が大件であつて既に提出の合 が快継案

出頭せす

檢事局に

の他の一部でも常識で

以映して隔時職會召集の憲領の一部でも素職局の空気の研究を其のの研究を其

ル

正義團入團式 ピンの

学務(歩兵第〇〇隆長)学務(歩兵第〇〇隆長) 中級一行(版順室港部中級一行(版順室港部 中級四時書材が6条 1日午前八時三十分養

大

豆

五、臺灣私股線道補助法中收四、著作種法中改正法律器

岡本君またも

に比較すれば六件の減少であ あるが前間會の政府提供法律

佐敷日に6み合ひの形である 大放敷日に6み合ひの形である 大放敷日に6み合ひの形である が放射日については躊躇しれたが拘引については躊躇し

米穀法案は

貴院各派間

で難色

一門のアピン調通」 常地に於ける大満洲正義開第一回入園者 に於て成大にけばれた、正義 に於て成大にけばれた、正義 に於て成大にけばれた、正義 に於て成大にけばれた、正義 を終る中金ハンピン響 領職長 との他来賓の挨拶あり、大は日禰用帝國の高蔵を11唱半後 との他来賓の挨拶あり、大は

告氏(吉林靜備日令部 是)同上

得て臨時請會を召集せよごの対策委員會を設立して成案を

(=)

## 立法権の放棄を意味すると 議員中にも反對

石の生産者の競更を基礎づけるもので

通商擁護法

つてゐる という なるはれがあり不智な産業にはりはしないかさその點も 論難を

## 内政會議の 再開提唱か

「東京頭通」臨海米穀移入西 海震さ米穀器給関節特別會計 法案さは昨日農林省で立案完 大し法制局に固附したので貴 機関研究者では11日午後政務 各派共右對策に面附したので貴 が本案を事員僚さしたが貴疾院 が本案を事員僚さし通過せし が本案を事員僚さし通過せし が本案を事員僚さし通過せし が本案を事員僚さし通過せし

金問題

で

政府を糾彈

閉會期迫ら國同の態度

の徹底や期し官公吏の選集造修正案を提出するが選集会營

反の時効い二年を五年に延長 するご言ふ如き四容を有する である、治安維持法案は での一項を加へる後事の行ふ拘 禁を裁判所で執行するご修正 禁を裁判所で執行するご修正

て逐次政策を進言する窓向で了を待ち関務大臣の立場に於 家機構で爲すべく。 陸相關會終了後政策進言

に基づ数報さしては最村間 ・ 教育製版等を第一に乗ける様 ・ 教育製版等を第一に乗ける様 ・ で殊に離村子弟の大多数によ ・ で殊に離村子弟の大多数によ ・ で殊に離村子弟の大多数によ 形勢である。民政業の幹部はし本年収穫叫以同に臨時顧者を召集して速かに米穀根本財を召集して速かに米穀根本財産を招募を開発を求めよき迫ち

馬

當

同嚴重抗議せん

聯では其日

であられてるるが、主な味點の中上の創場的立法なので右 の上の創場的立法なので右

判断を要するが、斯る人を の直属さし氏情委員を排斥 の直属さし氏情委員を排斥

人を得ねば飢用の成

議會提出の

は次の如きものであ

保護機税に額

する解税の

、有効期間を五年まするが税率雙更は絶財廢せよ

させば飢用の遅れあり。新る廣汎な横限を勅令に

米穀根本策を

政府は確立せよ

貴衆兩院に臨時議會召集の聲

でには米穀砂策さして精恒家

末精院に

提出一の調査者を

(和金は注目されてゐる

はいている。こう結集本系は立する旨言明して一時的別では、 では認められず、一時的制であるが、結局政府は追つて では認められず、一時的制であるが、結局政府は追つて では認められず、一時的制であるが、結局政府は追つて では認められず、一時的制であるが、結局政府は追つて では認められず、一時的制であるが、結局政府は追つて では認められず、一時の制であるが、結局政府は追つて を指するとので素観視本の矢切に立つものご課題され では、一時の制では、一時の別に立つものご課題され では、一時の別では、一時の別でである。 では、一時の別では、一時の別では、一時の別でである。 では、一時の別では、一時の別でである。 では、一時の別では、一時の別では、一時の別でである。 では、一時の別では、一時のでは、一時の別では、一時のでは、

研究し次の職者に提

石油業法で

政府の立場は困難

(東京観通) 政府は十三日ま

集の意思なきため此の

恒久的法案は來議會に提出

のもの

政府案 てるる法律案は十日までに四十 二、米製品組法系 に東京制通 ) 中間 (東京制通 ) 中間 (東京制通 ) 中 改正法律系 1、臨時米穀移入間応法案 1、臨時米穀移入間応法案 府より提出される豫定さなつ

で での主义間に對し適當なる での主义間に對し適當なる での主义間に對し適當なる

且番丸は七日より沿海州に出(種南國通)共庫縣水産試験船 但馬丸は七日より沿海州

故

告別式

では政府を糾弾する

するかの何れかだ。正金問題

・ト島神 でで漁捞中ツ聯官悪いたよれば同日午後等時四十元によれば同日午後等時四十元によれば同日午後等時四十元によれば同日午後等時四十元によれば同日午後等時四十元によれば同日午後等時四十元によれたま

(東京國通) 端洲事變生存者の論功行 (東京國通) 端洲事變生存者の論功行 質は愈よ四月上旬第二師團を最初とし である、尙故多門中將は動一等旭日大 である、尙故多門中將は動一等旭日大 である、尙故多門中將は動一等旭日大 満洲事變の 生存者論功行賞

「東京関連」 武瀬田市氏の犯により執行に決定。東京、神 十六日和後一時より高質軟式 により執行に決定。東京、神 により執行に決定。東京、神

武藤氏 十六日東京ご大阪で 本葬は武庫郡本邸で執行 なった、食同氏の遺骸は生育の希望により明石都舞子の同氏所有の山に埋葬するここさ

田父本孝子 本語の発揮と動れた故武庫時 大使官官昭教化官衆師大阪の順で執 十二日大阪の順で執 十二日午後十号最列車で陸野 大阪に向け急行すここととなった

大連督合向.

0

F

<sup>常</sup>駐日波蘭公使

雷なる價格を決定するに雷

さの階編係から促進困難で 顔たる企業の合同が外國會

間に 招請に雌じ入尽するか否かは 一根 の反將注題度を緩和し限京 水の反將注題度を緩和し限京 の日本に とこ この合作に 世分傾いて来たこ

承認問題でコムミユニケ發表

マ公使の

| 軍隊の組成統一周閣について 松儀等に對し信号を答せ金頭 敬、都魯。鄧澤如、蕭佛成、市

事故續出で

米國の陸軍空郵飛行中止

じた。右に続しる大統領の

機能士の安全を保障するた例行に対しては機體並に随

電飾されてめる陸軍航洛野栗 る飛行機を練き陸軍機の図に終て去るTI月十九日以来 日ル大親領は必要記むを

からなな事で十

Cハンピン十一日 茂國通〕 滞 や中の駐日ポーランド公使マ

T-氏は十一日大要

(スルピン十一日發調通) 協師什両に於ける製態工場及 でポーランド医住民のに況を でポーランド医住民のに況を

四

時制會召集の役なしきの見解

の就中政友会の反動があつ

宜に行はれたにしても之が

するものであるが。此の法案 が通過後は必然的に現在の市 慣は高騰、簡明者の不利を泰

石油業の確々を置つて徐々に

胡漢民に對

秘密會議

蔣介石が入京協力を要請

胡氏も態度を緩和か

(香港十号機・田山次 ・ 全員會は九日秘密書舗を開き ・ 中央側より様示された西南統 ・ 中央側より様示された西南統 ・ が異論百出川等の決定を見る に至らず十三日重ねて討論す に至らず十三日重ねて討論す

一石油一の自給自足

油六社間に於ては松か石油の 油大社間に於ては松か石油の 新教によつて美柔會社も過當 に販賣し、そのため内地三社 も製産量を割つて費り出し石

質いたします 入場科 一等二圓 一等一圓五十錢 一等一圓八十錢 二等一圓三十錢

番四三一三話

しなに更茫光の星群遇く行の雲が我 古作酒香一酒酒 演 脚長率大唐雪沓忠龍玖喰思栗本 最份千谷人の街廊 高端崎 の彼情 不改長刑お渡次駅 の彼情 の前記 動影廟・音鳥耶記聖守母へ話寺 田井井井條井井 常金宝雪大小是

每夕五時開演 三日間 限

b

月世間

次一

中込知日 十三日午前十時迄申上ます | 中込知日 十三日午後六時 | 中込 地方事務所庶務係 | 中込 地方事務所庶務係 | 中込 地方事務所庶務係 | 中込 地方事務所庶務のこと) | 中込 地方事務所庶務のこと) 三月十三日午後六時金五順(電日仰得金のこと) 金五順(電日仰得金のこと) 地方事務所庶務係 地方事務所庶務係 地方事務所庶務係

七大五四三设 月月月月月 限限限限限及 六五三<sup>現</sup> 月月月 限限限**物** 00000 西美華美書書 出况 胎 ---- 8888 -----

### 匪賊五百ピ遭遇 敗塚大佐以下戦死か 敵を粉碎占領したが賊彈に・ なほ詳細調査中

木斯に於て依賴附近に匪賊出没の報に接するや直ちに出動、依賴に創進し村落士間山(依賴東方十里)附近に賊賊集結住\*斯附近に於て睚眦の冬季討伐さ治安工作に任じつ・あつた歩兵第○○聯隊是飯塚大佐指揮の討伐隊は夫る九日佳パルピン十二日帝國過至急程〕 拔瀬○鷹麓だ、今日までの諸情報を綜合するに飯塚討伐降の討匪行訳沢左の如し 以来の大積雪を胃し峰行軍を續けて 勢河急襲を敢庁し身名を姦かせた人である。又同大佐は豪膽に那下を受することなる情報を調査中である。名譽の戦死を遂げたさ言はれる飯塚大佐は過穀薬勢向方面の匪城討伐の帰機に乗つて事嬰外兵士二名も名譽の戦死を寄げた、尚佳本新、依隣より救援隊を総行せしむる一方廣瀬〇頃では引頼き同地方の詳細 ひ十日午前十一時頃より土龍 山西方地區に於て、約五百の匪 脱さ衝突し飯 稼犬 仕は自 ら陣浜に立つ て勇耀 驚戦・暑るを探知し去る十日朝より同附近の匪賊討伐を決心し宋後爾地區警論総参謀長の率るる議が國軍さ 共に土間山に

## 新京無電臺

將來テレビジョンも開始 も成績良好

大いに栗鼠さなつてゐるのでが佐々木新泉縣線工務明長も 

一時間余に亘り發砲突如匪賊襲來

春雨しどり

けふの暖かさ

あど二、三日續かう

お豆腐を製造中長春飯工所に が豆腐を製造中長春飯工所に 引込んである動力規二百五十 引込んである動力規二百五十

佳木斯を出た

邦人二人

途中匪賊に

惨殺さる

行日間の豫定で小台隆方面に がる遊説のため本十二日午前

主演踏切る

列車と○○が衝突

〇〇隊の二名負傷

昨朝の鳩は一時間五十分運破

死別し昨年一月時間縣

時间報手段で西井氏の室・伎 つを手初めに二月四日年後 二のを手初めに二月四日年後 二のを手初めに二月四日年後 二のを手初めに二月四日年後 二

二丁目高島質店に窃取した窓の様人と三緒洋服一着を窃取しその足でか久保氏の窓の人での窓ののでののの窓のの窓のの窓のの窓のの窓のの窓ののとのののでの人民氏の窓のでは、大きには、大きには、大きには、大きには、

那部長の一行に逮捕された

おでん源藏の 三人賭博

百条賭博を開模中を新京署員 「記書の間で花札を使用し六 が十一日年後十一時ごろから ここ太竹清(二九)同妻フモ平市内吉野町二丁目おでんり蔵

ももあがり、ギャチは何年五か悪く、二人の間に別れ話が明像を結んでったがあの操行のである。

滕影幼稚園

あす終了式學行

たの無し

肩たとき

自殺をはかる 元の妻に云ひよつて振られ

月幅くつつまさるてゐるのでの長を迫ひ來京しギン子に立

が式後だのプログラムで単数 が式後だのプログラムで単数 が式後だのプログラムで単数

せのかい

(2)證券授與式

あめより

キューピさん 4700075

ナー・ナイトさん

7.7

一回温浴時間 約三十分

自午前十時至午後十一時

佛5子供

報行時 開降り雲

十四、てる(坊主

十七、塩ポラポー大、宮護御医生

作り、堅く凍婦してるた道路 世界生活から解放される前提りス六度で本年のレコードを 口……久しぶりの春頃は永いの路にまさやきかけてるるの間が約半年ぶ はめらく こ上る脳炎さ共に

放火を企て果さず 十分途に穏命した。原以は二一年の途に利日通深町督院に収 ろが最近林はギン子を忘れ 六十個を出し解別した。さこ

五十八しりの低氣壓が出來、 を執行され満洲に在る各地の 大百年に相當するので越武改 元の常月常日三月十三日を期 一日本全観の各神社で配念祭 小磯中将 事職長、水井財政部議務 科大関海院 生徒試職委員皆川

こ、三日頼今、隋はけよーはつた性で、この暖かさはある र्ध इ स

日午前一時ごろ石油鑑さ件でのさ見、開家に放火をなし二のさ見、開家に放火をなし二

大同自治會館荒し

遂に逮捕さる

入質に行つた處を

急

溫

族妬を犯し日之本食堂主人本

新ぶ副鏡座では語つてるたいで、明日は幅わるだらうご

た骸べ鳥表嬰別つ人京 して来たのは異ぱしい

晩の興行であるから例によつ へたゆうに置れ行きたつた二座で開演した前費券が分が生

はいよく十二日夜から是春ファン特盛の女勢沿曲酒井雪 する 眼間 6 非常にしつかり 志即者の受は昨年度に較べ

大同學院の志願看五百名中 より大體四十九名の採用者

た、皆川人事総長は語るた、皆川人事総長は語る

建武中與

六百年祭記念祭

東京。仙臺、京都で精調に京江松美政部人平科長の一行は

▲側町四丁目三十二號次原≠ 中小型トランター個在中野 金中茶色ニッ圻財布一個在 分ごろ市場から自宅に帰る

▲領生町一丁目官舎十四號內 0

町かる関節建設品に行く絵 氏は十日年後二時ごろ老松 日本書野町五丁日十番地線接高

十一日午供二時ごろ三非物田利工門氏所有自輸車一合

松門伊藤進男田府有編刀一社門伊藤進男田府有編刀一

▲永興町三丁目一番地左官三

Ŧ

=

長春建物株式會社

他二個大森縣本を拾つた 他二個大森縣本を拾つた 他二十七個七十二個多牙印 効トス 一株券 自丙第五二二號至丙第五二六號 五二二

但シ五株券

乙第一

四一

號

株主

松

陶 厩

一。長春建物株式會社株式十株也

果まず、うらみを谷の鰻宅日 殺を闘つたものである 物及的表代京東本日大 **大工**道贝並,左 信道贝式 は中屋

部理修 施丁及物研 心 式

中屋商 新京大馬路日本招遊吸門入口

行出張 工出市門國際港市

京 設開を所浴氣蒸泉鑛 症應適

なる好評を博して居る以原はあります。人生の長大幸福は鶴康にありさせば何人を盛にする事質特許第二〇九五の自癒力を旺盛にするには今回酸明されたる事質特許第二〇九五の自癒力を旺盛にする事が肝器でせっ比の自癒力を軽にする事が肝器でせっ比がある。

●専賣特許第二〇九五號●●興衰弱、わきが、不脏症、婦人病、淋疾、便秘、神經衰弱、わきが、不脏症、婦人病、淋疾、便秘、神經衰弱、わきが、不脏症、婦人病、淋疾、便秘、 回の溫浴溫泉卅回に優る

線病及殺者不良、喘息肋膜炎氣管支炎、肺尖カタル其ノ他提、衝尿病胃潰よう顕節炎、消化不良、マラリヤ、腎臓病リマチス、神経痛肩のこり、脊髄病、胃弱、腹胃カタル胃臓慢性胃腸が、婦人病及不低症、月經不順。尿導症、流行感胃慢性胃腸が、婦人病及不低症。便秘、皮膚病一切中風動脈 重後及大施術後温泉浴ヲ必要トスル諸病

新京祝町三丁目十三番地 站二四六二香

新京鑛溫蒸氣浴所

質任を以って推奨出來る!!

和機不變色 セメントさ石灰の着色剤(参る一封氏、五封度服入) 「岩城セメントカラー

●カペ銀料カセインの特價提供●

RE 理点 和 電話回 七 九〇春

**卢**斯泉小眼

皆白清四信佐佐佐佐佐西療ホルル桑黒黒栗久工北海川上野戸水戸田藤藤本原々々本巌杉上久尾水本原保藤澤池口村のナ木木 議馬保 サイチ 高幸知的ファ ま 動信義清子貴郎ファ 話音 新春日 高キシ子貴子子子 エエ 様子子子子子子 しょ チェチチョ子

子子子子子子儿子子子子 格子枝子 (子子子子子子)

級機動的本本網古古漢深廣平縣原林林林林濱濱市島福西二仲 元尾町田間田田谷市道田禰原田 邸出 田田多市道田福 東智・空智 ま 五野 後 久等柳美友綾高恵シね等 ほか 長梅フサ洋月昌俊隆チャルな 代乃子枝子子チチチナい子 安子チョョチ子 代子子 ユな

110、マシ 〈鬼 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび 111、なわらび

出発三姓に向ふ途中三姓東カ 東部のため自動車で住木斯を 横聯浩二(五三)同川村文課 (二三)の用氏は九日午後一時 東部のため自動車で住木斯を の日本新を の日本新を

第二班出發

家人を脅迫し調整、金票哈大所持した二人組服姿が押入り機関南大街萬春徳こさ側横門の開南大街萬春徳こさ側横 二人組拳銃强盗

伊豆守は流習として、気に入り の概之感だから、言ふが低に許し

る。では今日暫らくのお限を頂戴

か難ひを容れられまいものではな も確つてゐたなら、自分へも何意 お衛兄妹の歌から、野しな機能で

「他谷屋浪人木下納之難と申す者

富部伊助商士

有難い仕合せに花じます

を通じると、機能がは取敗

「江戸牛込矢水脈に続て、投火人したかな」

春夏帽子品揃

(有益大型錄送里)

〇全國有名の薬店

「何か彼人に表状な事もどざりま

何に……」 明老中国機能は加

常氏、実験の世帯

あり、召撒んと致した折、個の行 あり、召撒んと致した折、個の行

門部清商店

西西

「別に左右を動れるの」 「別に左右ない……ない

5人ので、美友人の観測共、大い 動品歌、戦所へ続りし艦便りがど

伊豆母は何もひづかず、

申したき一僕がどざいまして、 へ、指者朋友の僕に就き、お蒋

の瀬中にや、又浪士と申すやうな

●九紫の人 **寅り景なれば穂** 

北澤製版所

到選半はに蝦折す地むに凶

「ハ、ア都友人と説明るは、何れ

て使りし事はムリませぬか」

に楽じ居りまするが、沈秀戦時に

のか。此機恐れながら何ひ上げま

「今日は他出の御用はどざりませ

CES

(百九十六) 土地 (輸)長谷

●一白の人 元氣衰へて爲さ

日三十月三日八十二月正舊

0

んさする事も心に任せぬ日

乙き丁、辛が吉

剤を抑らんさし足を亡らす

間の言った、金井半兵軍の安否 松平伊豆物は、老中酸である食 朝の動機が同ひして後、 「左側でどざる」 「左側でどざるか、それにて手順でとざるか、それにて手順を側形機みと相成りました。僧伽 なれとの事にございました」 動の事なきや、主人より。形は9 お売れのあるを知らずして、今朝 書類を位中へ、使者を立て持念数 ●三男の人 生計に発酵りな 二一県の人 飛石を使りに適

音荒天模様に變する如しい 五黄の人 機至れりさ見る 印き戌き寅が吉 なる日替請遺作等種開業吉 六白の人 活氣加はも多率

**配足する日耐必勇至吉甲され家の人。事々物々順間に** 血気の勇あるも 

割引通用期間三ヶ月)
新用間間ニケ月)
新用間間ニケ月)
新用間間ニケ月)
新用間間ニケ月)

株式會址 大連支店 株式會址 大連支店

で、配表を売って見たが、ことが変し、関係を大きにしたいとはかり、で、配表を売って、関係の能も繋にしたいとはかり、アレカコレかと楽も脱んだりいろ 病氣の問題

何かやつて見たい

はいつもは、黒いなので、大物にはいっちは、鬼のがなながして居然の「地ので大物においり、鬼のでは大物になったので、大物をしていると、鬼のがななをしている。大物ので大物を、出めているなが、又様の群を弾んで行っていると、鬼の群を弾んで行っていると、鬼の群を弾んで作し事のある時なと、鬼のを弾きを弾んて行っていると、鬼のを弾きを弾んで作し事のある時など、鬼のを弾きを弾んで行っているといるをではれて三島ののを破されているといる。これを変している。 網渡りや廻はれくなどの 高もやり、煌の間が老の指揮す

後を熟ってついて吹る際に

して棚を残骸し、自分が「く」の学なりに掛いても螺紋状に掛いても、後から繋がその適りに掛いて

今は東海道三島で 鳩の群と奇人生活

虚弱病衰 七十歳に



章 6 五大四三春

になる

一つた坂、紫藤桃伴の公使アールコールの一人である。 を かみ始めてから を かみ始めてから 不思議にメキし

り、彼らと歌像目をしてみり、彼らと歌のから、ないはれ、自分 しいないないなれ、自分 しいないないない。

を確けくも考べついたのは、皆能大 を確白くも考べついたのは、皆能大 を確白くも考べついたのは、皆能大

官院大社三島時社で、福の神大島線の領本家は出頭大社で、

知らせる別議と企てつくあるが、一切らせる別議と企てつくあるが、一切らせる別議と企てつくあるが、一切がで、「特性に長生を集しみながら」 海上急ある時期で駅上へ

惠比糖様の御本字

境内にて橋本嶋翁 無料送呈

久)

「オ、斑々類身は蛇花ない歌を致 すの。イヤ微跳形動とてはない する。そすれば類外膜皮の鑑 に翻れよ。さすれば類外膜皮の鑑 であらら」

「飲人と眠るる」からは、少さのなりあり、野郎祭がの外の上」

した。それは若しも金井甲兵衛に

飲料用色素其他一条製菓の良否は色素にあり

色素

ガタロケ海県

(衛隊祭機會) 日丁三通時本區東レ大 店 旗、 初 桐 香の八至一町本語を 香ー一大三四数大領額

「州伊那の谷

神社を料として

個代 大 版 金三四

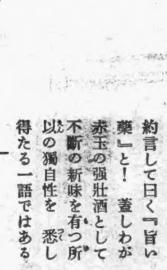
タツクル! タックルー 明治のキャラメルへ

平本の洋品から ペレー帽子 野向ネクタイ 更新の春!

一度お越しを願ひま 三型町三丁目 田 地震三人三〇巻 商店







目い=飲む=效く! 酒うどぶ 壯强

3

一注: 上旦 を行ふ来観音は大日明院を通過したので表により起工中の三十隻を合作では、り起工中の三十隻を合作では、り起工中の三十隻を合作では、り起工中の三十隻を合作がでは、「中以来の最高組織であった。」

さしてるる、新くて主要海軍 出するに至り一九三九年の海 軍會議は極めて悲観的條中の 下に置かれる事さなる、我命 軍へ務所常局に各般の對車を 参建しつであり、對米政策に 就では驚藤駐米大使の活躍に 多大の期待を懸り向入使が米 園朝野さの懸談の結果を置る しても月中旬の

たのださの事である

半歳分の食糧を

仕入れて赴任

以來我們は外交上、緊事上以來我們は十一日夜頃ねて滿洲側に、「關京十一日發頭通」同民

はの現努變否政

なる間分命令を被した

種するこさしなり準備中

蒙古王一行

開劇延期中の

體

で交渉中である

を述べ、攪亂者に對する酸質 あものあらば嚴重成分する旨 あものあらば嚴重成分する旨

すべく四、五日中に天津を出すべく四、五日中に天津日本程かに開ま中の安福派の首領投棋場氏

ではない! 飛行場を受けた事 質はない! 飛行場を受けた事

惠

局は十一日左の如く言明した

非常時は

世まい帝位を講師に移し得思へば拒否し得たのであり

時院を領遇し近く成立を見ん

フ市の増兵で

午前七時安東を延過奉天に向 保の職務について居た師任三 ・ 大佐時代殆んシロシア朝 ・ 大佐時代殆んシロシア朝

が消えかけ始めたのではな いかさ想ふ、此の腹い満洲 の事だ、まだまだ安心は出 来ない

があるが崩崩の方はあまりがあるが崩崩の方はあまり

幹事長は誰?

受難期の政友會

き話った

對人民命與益々低下

一怨嗟の聲念上深

五千大百五十五萬碗が計上さ

この周朝に対應すべく我弟 次補充計畫由軍領算は既に

一氏山古で 一的方針を

的方針を協

司令官語る○○除

日意周到なヘンソン總領事でかけ明した。 田意周到なヘンソン総領事である。 田島をハルビンで買売を開いて約単年分の食物。日用品をハルビンで買売を開いて約単年分の食物。日本の人というでは、カルビを設定した

解消せず

然の締結にして、國連仲張の大事行政の革新は満洲延囲な 行動の限 がを明確ならしめ 上原則的母矩を定めて官吏 排撃するご共に綱紀を撤正 ●健なり、即ち

して官市層の向上面信を監持持し民族融和提携の範さ特も民族融和提携の範さを被害をあの自覚さ教養さを接着をある自覚さ教養さを

人平

度く人材を朝野に求む 有能なら人物を得る に努め でいる。 満州國の理想管現に耐し

一、人事行政局(おに関する方策) に諸項は既に審議立案中なり に諸項は既に審議立案中なり

九三五年の會議悲觀さる

齋藤駐米大使の歸朝を俟ち

具体的方針を決定

いたのだが、一九二二年を て早くも邦人の非常母意識 の創意に載るものである。 最近満洲國の治安は急速に を持以来の支部人及隣州人 つたが、帰鎖にて

ないた。又来明の大連介で なはシベリヤ出長に先立ち もベリヤに渡り出兵時間も がリヤ及び北綱をくまなく

問務機理大臣 鄭

(七)

官吏懲戒令の制定

官詮衡委員會の設置

任事質坐署風官(委仕二等) 任事質坐署風官(委仕二等)

安定を始約して後間の憂むの身分を確定保障し生活のの身分を確定保障し生活の

四、満洲國の

官史養成機關の整備順充國家試験が創設 各部局定員の介理的决定

衆任制の合理化

史前外研究制度の樹立

質物給與(百舍被服其他)

派哈爾賽事實著翻答 派哈爾賽事實著翻答

口當社は今度團體に限つて保险

料の拂込を月掛で取扱ふこごに

任事貿免署屬官(登任三等) 小野 観次

原田 竹吉 任事を受者技士(空任三等) 任事を受者技士(空任三等)

生

國民政府重ねて

満洲國否認を通告

が命

以上の人が一團ごなつて代表者

を定め保険料を拂込むのです。

銀行會社商店工場組合等三十人

四團體は大體に於て同一の官廳

若し和したものは嚴重處分

事實企業施官(委任二9) 設 職工事以等動房

征事實金譽屬官(登任1号) 派吉林專覽譽爾姆 種田 治

るは知識を授け以て其の向上

第

### 始を 險保

當社提供の「癈疾保險」ご共に

保險奉仕の一つであります。

今回の保險料月掛取扱は、量に

ごして基礎ご條件ご取扱の優良

は既に國内に定評があります。

口當社は、我國相互保險の鼻祖

第一生命保險相互會社 東京、京橋第一相互館

### 官衆監察官。臺灣總督秘書官 瀬信 瀬信 瀬信 瀬信 瀬信 郷に 新国 野肥 耳、新潟野便 大年 瀬信 郷に 東 に 新潟野便 を卒業高女試験に合格。同州 明治卅五年東京法學院五法村 任し、後官を退き推されて・ に新京御登が第過し 第〇〇開第一次內地

### (東京図画) 飲友會代輸士喜七時四十分逝去した享年五十七歳 喜多孝治氏略歷

十四日午後一時三十五 分者〇〇〇名同日午 後二時五十五 分者〇〇〇 六日午前十時五分替〇〇〇名 同日午後時五十五分 五日午檢一肆三十五分 着〇〇〇名同日午晚大時發

# し、 るこさ等がまり とな 二、最動除疾計権 コライニフスク、ウラクオロニ 協同 ハパロフスク、ウラクオロニ 本月中旬農民一般が赤衡軍兵 本工廠動撃を聞つたが来然に としたできるの主だつたも

の火止るを知らず 一、 アンヴェートの銀因と 大震が野球のであるメーリンの 大震が野球がであるメーリンの 機を主 眠さ する軍 降中小主 機を主 眠さ する軍 降中小主 機を主 眠さ する軍 降中小主 化心無異は如何に動くも常に 化心無異は如何に動くも常に 化心無異は如何に動くも常に 化心無異は如何に動くも常に 暴露され行く

目下ロンデンに在つて 解密 の御教育の任に書つたサーレ の御教育の任に書つたサーレ としまったサーレー デナンド ジョンストリ 倒数官の任に言つた

現作業が満洲に復降を企て して日本の創意によるもの して日本の創意によるもの でなく、少く共一九二三年

約八杆の内點にあり一等國はチチハル市街をさる西南

助的せんごする嫩江公道機

(ロンドン間頭)横洲関 新帝

塩敷政治顕複を計りい ユピーキ及白系を煽動 とこで感が主なる原因

四、保安部員大增加

のソ朝官獣は街氷を踏む脅怖 に爆酸するか解る心形勢にあ

(大建十二日發感通) 十二日

日本訪問準備

チモール島

英國が

「北安鎭國通」管地方自治県 に到する不満は密政管理の温 は益々低下し、辛・じて兵力 く革命に迷者するに非ずやさ により國民の暴動化を抑壓し 観られてるる

嫩江公道橋を架設

を誇る

「現京國』) 岡本園観で受禁期にある政友會では翻會直接

前出、内田のパッテリー構成務に推さる可く、今後は政客

して称京より栗哈し直らにハは嫡面に美色をたまえ欣然さ

して居た北戦ソ聯戦員六名のベヘルビン語派」帰國を延期

職員出發

月

非常に有利であります。

仕組ご相俟て月掛貯金ごしても

を拂込むご同時に此社の保険の

は知らず知らずのうちに保険料

口此方法の利用によって加入者

北鐵ソ聯

(ハルビン園油)御大典奉祝に

ハイラルに向ふ

一决定 対るが協力

観られ

世のルピン後ソ聯に向ふ事さ なつ

明年六月完成の豫定

教政の登極を

**火遠に記念し** 

家庭教師ジョンストン氏が

せる技術の粋をあつめて勢計大洪水位上九米で世界の進歩

ものさ思はれな局も大いに 大月で構造はឈ敏混凝土造に の 世現はまさに 単洲帝國路 大月で構造は ឈ敏混凝土造に

白九十米、有効幅 自七米、

十萬圓を計上して架設せんさ 南約八粁のさころには養百五个度調道局がテトハル市街西

あたへてをり従つて本計画 東本路線を横断する様江は

倉計、竣工確定明は康徳一年 職した次第である 職した次第である

様である。公野鶴や、山崎遠之付だか積極的には出馬の東田はない。みられてゐる。 丸場のには出馬の東田

前出氏は鈴木總裁によく床 四郎氏感が集けられてるち

氏で構成せられるでからう 質質的にも鈴木、床次、窒

**電内 → 四三** 

一當の一最前本部は

大森醫院

喜多代議士

肺炎で逝去

あ、有り候稲には**鏡**田木健 事長の人選に就ては注目さ の信用恢復に努めるべく所

門田信也。砂田重数、加藏久

してゐる機工会道情は長さ

禁苑の黎明を出版

れが架敗について資本輸道局が架であるのみならず東洋有數

石橋 さなるわけできる。こであるのみならず東洋有数

17

國唯一の雄大にして結構な されたもので完成の晩は備

一强調一のかいはべ

年移民契約により歌路及びそ 「アムステルダム十一日母園「アムステルダム十一日のロッドン、サンデイ、デスパッテ紙は英崎政府は登場連絡航空路。途中整座地では登場連絡航空路。途中整座地でして20円板路局中のテモール島を五百萬乃至一千萬

るさ物じての

凱旋部隊新京着發

三、長動化せんさする移民

の途に上るに决定した粉は來る十六日午前九時發列車で離京赴任

第五師團長に榮轉の前關東軍参謀長小磯中

十六日の鳩で赴任

小磯前參謀長

をはいで居るが意のかくなるで重動は横大の領典を辿りつるのである。そのを記していません。 カメロフスク・ウラジオート 機関及び付り アグエート機関及び付り アグエート機関及び付していません。

申込案內書贈呈

# 靈塔建設寄附金 五回分 昨日委員長に

寄附者の心根に感激して 岡村少將から謝辭

た温を戦病歿將氏の英鑑を駆め且つ具功績を 関き寄附者上野由人氏外五十大名の寄附者名類を添へて手交し、岡村委員康単一等主計日書竹彦氏に個附納人の手種手を終った、かくて不日寄贈者不人に受策度ならびに岡村委員長の調禮がが

三甲九司曹

一本学文 おる、関村中野は気忙の際にも拘らず、忠煕願彰員の事業を理解しい、この上さら貴社を煩むしい、この上さら貴社を煩いるからのよう成派を

を感謝の群を連べた 他にたへぬさころ

全滿に病院を診療所

既に市中に賣出さる

四年冬主派兵舎に頼兵器見事日まで暴明試験で十七日は三

式はそれまで授業はない

行き二十日がい

よく経業

商業即校では十二日から十六卒業式入即考査を終へた新京

日毎町豊館で十八日島後丁時 の方法は甲乙内の三組に分れ の方法は甲乙内の三組に分れ の方法は甲乙内の三組に分れ

新京商業學

日三十月

京

合大運動場

か(彩票)は

**や秋野球場其他完成せん** 

日

日

意園、五年計畫で完成を急ぎつくれる南嶺の綜合大瀬動塩(九十萬坪)は目下退部建設局で工費二百年目で工事を請貨着手以米二年目を迎へ、たて本年秋窓に野球

一立に 一 金属十四人 であるがこれでは早くも十一日 ころから費出されてるる機様であるがこれによつて得る利 であるがこれによつて得る利 であるがこれによつて得る利 であるがこれによつて得る利 であるがこれによつて得る利 であるがこれによつて得る利 であるがこれによって得る利 できることでなり がぶ、 事天、 哈爾賓 大ク財 (新京、 事天、哈爾賓 大ク財 (新京、 事天、哈爾賓

配合十三、四名になる論字、 なは健康賞さいふのは多い墨 校の中でも珍らしい賞らしい をであるが、五夕年間中たつ

新京中學校

新學期から分離

捕はる。網ボヤング

▲出前迅速▼

新設パラツク建で授業

寄宿舍は謝公館跡

越す段取りさなつた。パラフ

び嫌疑農員の手で逮捕された 根事順埠頭區嫌疑司法係員及 根事順埠頭區嫌疑司法係員及 が計日年前十時日本総 が計日年前十時日本総

開

新

極東競技參加運動

傷病兵還る

高

女卒業生は

たのブログラムで演藝會を催 登主催の送別會を催し余興に 三日午後一時から調堂で校友

をしてゐる新京中郎校も開校 新京商業機校の二階に假住ひ

卒業生送別會

ごう消にてゆく

最後の進展へ

山本博士乘出し

を主共に此點くれんしる。 関いするので却々の大事業であるが、一般人士の協力によつて完成させ後れものであるが、一般人士の協力によって配っているの生命線満洲に要解のある人々なら強めの神さして配っていふのであるから 理解のあ人々なら強んで消費がない。 されまでの寄附さは何れるである。 美しい心根の人々で誠に感

銀日午後六時年から新穀屯浦 関郡映畵研究官の主催で十三1 

彩票の利益で

在學生チームの簡球排球の試

自菊町會館で

内地より一流専門の調理師

一部な応敷で……

家族的に…!!

將棋大會

學年末の

怪談。日活作の天野星利兵衛 大部の征軍。松竹作のモダン 大部の征軍。松竹作のモダン

武器買上げ 三萬五

消極的訪空

ルピン 0

ても極く緊要なが分に使用利用するのであるが軍に終 関し其大部は地方機信約を関し其大部は地方機信約を 関し其大部は地方機信約を 関し其大部は地方機信約を

さか特別重要地點に夜間又 配機行機を引懸ける考案で に飛行機を引懸ける考案で

の様に

乙等は通常軍略以外にて擔

の國洲満 防空に に就

(三)

地及其の外間

確かなければ防空管路

消伤,消毒。

國產品!!

是非御愛用を

**建** 東 東 東 東 京 市

事に仲々許るれないし又無 さしては完全な施設で行ふ を完備すれば之で國工は安 に擴大せる大窓から突然

様な軍事施設を行ふり更に困難であるので前に述べた

開設や攻撃を受けた場合を

様な手段を誇するのであるの損害を成る可く極いする

医し 又偽製を施して低購すの方法に依り其の所在を秘 に大事な場所は健煙艦級等 級の攻撃を受くる場合特

平時から防空に適する様に都市の設備や家屋の構造は

訓練して配かなければならりなくに連続する外市民をする様に準備する外市民を

し要地の別在を不明ならし

支 さして東部以外にて實施 はれ各種不遇の計画も考へ はれ各種不遇の計画も考へ はなちないが之等は何れも はなちないが之等は何れも

けメ多数市民が地下事等に 更を担し非正新の見録を受

揮發油、石油、輕油、重油

各種機械油、植物性油

七ピール、グリー

新京吉野町一丁目

隆泰公司商事部

電話二二四六番

し訓練して置かなければで不聴から防護機関を抵

り十三日午後商業學校寄宿舎 東三條通り新泉腎岸脇元謝会 東三條通り新泉腎岸脇元謝会 一當分一 て新校舎落一覧から の間であつ 舎生徒数は二十三名で新入 年が三十五名であるがこの るは中である ハルビンで 會席部。版世本心本!!! 一般御料理 は仕出さる 是非御用命を

元の銀水」を都合によりまして、かよわき私共が 引受け「泉濱」と改名し内外設備大改繕致 しまして御氣嫌を伺ふ事になりました何

卒幾久しく御引江の程ヶ!!











新七の京濱です 電話三七六一番 **踝町四丁目十四番**地



立場が立場だから 愼重研究を要す

は十日朝長崎若午後一時間地 州帆一路マニラに向けて急行 州県一路マニラに向けて急行 地であり、上、端三観代 表委員は上海におもむき支那 の満州帝副参加接動連由の核 のをたぐし帰園の反省を求む を表委員は上海におもむき支那 が職に離展する輝き、今後の 東オリムピックの参加運動も 東オリムピックの参加運動も 十三日午前九時二十五分者のの患者十名さ合し三十一名同時間質から協病兵二十一名同の患者十名さ合し三十一名同の患者十名さ合し三十一名同の患者からとした。

東で来越したが博士は語る 東部 大き参加促進の為支那 側の体育會無王止廷氏宛線 側の体育會無王止廷氏宛線 がの戦報は打つて置いたが 主さして知友の間柄である セントジオタ大感教授タキ リアムスン、(支那人)氏さ 装合話を進めて問題の解決 を出るうき思人、話がつき

本に持つていかれるだらう 本に持つていかれるだらう 二十九名(約五割四分) 本職 業に跳くもの十六名(約三 割) 主ごしてタイピスト志 経香 本上級學校志笔者九名 (約一割六分六厘內踝。日本 女子大學校二名、東京音樂 學校、帝國女子醫事、東京 都校內補習科、京城李花事 都校內補習科、京城李花事

年前十時から奉行されるが今 新京高等女母校第七四卒県 閏 原動の観響さ得深によつで明 時まれるのであります、故に中日画園の観響さ得深によつで明 中日画園の現駅を打崩せざる に終て日亜細亜の平和き繁栄 を求むると同様であります、故に は置に未合うの悪化の下>底 は置に未合うの悪化の下>底

日親善 **輸北京大學教授** 任

が、芸人は(ノー)を力能して統一し得ない誠であります。中国は果しっか、芸人は(ノー)を力能して統一し得ない誠でありませ、元本中國の内側は四億萬民衆の本統一はないのであります。元のであります、中國の不統一はないのであります。中國の内側は四億萬民衆の不統一はないのであります。中國の内側は四億萬民衆の

亞細亞民族團結と

化のデン底に在る中日 明國 化の が 大き は いっと いっと は いっと いっと は いっと いっと は いっと

別試合さして卒業生チームスなほ十二日午後一時からは決

定である。新興期が始れば到

水明をまつてすぐ者工して今

したが、本校舎の迷察は解

春先きは

火事が多い

露披御店

道

春を一

**入患者 6 决** 

向きの建物である。これく同学での他二、三宝で至つて夏宝での他二、三宝で至つて夏

をがその原因は暖くなれば火 るこさがいままでの統計で列 るこさがいままでの統計で列 油斷が禁物です

類談民に耐して恰も聊接せし のであります、然し年6此の のであります、然し年6此の 事變によりて歪曲せられず依例は毫し論洲、上海、天津等の その他の暖房浸置の薬れなき いましばらくだからさいよ ので修理を怠べ、そのうへ風 が強いなきも原因するが、今 年正月以来三月九日までの火 災件数、損害は 回大千百七十千回、三月二 つひ油断するからで、スト

なは昨年四日以降累計は
本間を地内八十五回三十六萬 ○ 関系地か一月二月で十二回 一回二萬九年七百十五回、三月 一一回二萬九眠

に介在して其聊接を妨けつめられるべき二個の列車の

おるで共に用者の脱線を企図の一石塊であります。

**光展地外二十五回四禹三千百** 

**各人は弦に繰返して云よの** す。中日原國の親巻さ緑機よりで、待されるのであり

△紅沢 3 因功·奥 人臣松本烝治君 職乾 ₹ 非純秘劍 涙情聞俠 チにある に輝くこの二重人を練って **赤次竹二郎氏**體智 春記 別の日より ▲調車成美男・調・ 語る うまいも 百里 け

行う物理

三音



要の地に代理店あり 出 張 所

横濱、

神戶、

上海

積影

員在駐國洲滿

險式株 會

干本 金

傷 自 運 動車保險 送 保 保 險

壹資 明創

干立 九

年

火

保

上

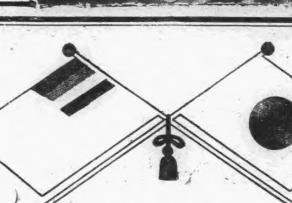


サ西支護金 ボガロ テ ラ 東 蘭 蘭

呈進錄目

日本兵庫縣川邊郡山本 物





これ以 菓子は い滋養



壹町西口河沙市連大 場工分連大計コリグ



型 新 滿鐵 會 社 軍 軍 尚一段ノ研究ト奉仕ヲ期ス 果然新型へ」絶讃ヲ感謝シ カタログ腕呈 大倉商事株式會社大倉商事株式會社



